



7.20 三野若芝の力 全国で芽を出す

7月下旬から阿南で開催される、野球のまち阿南第11回少年野球全国大会に出場する三野若芝野球部スポーツ少年団が高井市長を表敬訪問しました。

選手らは、「一試合一試合を大切にベストを尽くし、最後まで諦めずプレーしたい」と決意を述べました。高井市長からは「体調管理をしっかりとし、目標が達成できるよう頑張ってください」と激励のあいさつと目録が贈られました。



7.6 手をあげて おうだんほどうを渡ります

三好警察署は、西井川保育所で約50名の児童を対象に交通安全教室を開催しました。

児童らは三好警察署安全大使「つたは〜ん」、やましろ AKB、交通安全指導員らに、腹話術やクイズによる交通ルールや、横断歩道の渡り方を習いました。また、交通安全の歌に合わせたダンスと一緒に踊り、目や耳、身体全体を大きく使って楽しく学んでいました。



7.15 命を守る 愛の講演会 プロレスラー蝶野正洋さん

「FIGHT & LOVE 力強さと優しさ」と題した講演会が開催されました。プロレスラーとしての経験や競技を安全に行うために必要な救命活動、災害が起こった際に自分たちで身を守る大切さや考え方についてご講演いただきました。ヒーローのイメージですが、終盤には、誕生日を迎えたファンの方と握手をしたり、じゃんけん大会でサイン色紙をプレゼントしたり、和やかな雰囲気に包まれました。



6.26 - 7.2 ラフティング世界大会 吉野川で積み重ねた練習の成果を発揮

イタリアのヴァルテリーナ地方でラフティング世界選手権大会が開催されました。世界中から97チーム、日本からは6チームが出場し、その中で三好市で練習する選手たちが所属するチームが男子優勝(テイケイ)、女子準優勝(ユーカーリ)の快挙を果たしました。

優勝した男子チームの八木澤さんは「個人的には5度目の世界一を達成できとても嬉しい。毎日吉野川の素晴らしい環境で練習を積めた」と、優勝の喜びを語りました。



6.28 安心なふるさとに 被災地をパトロール

土砂災害防止月間に合わせ、市内の危険箇所パトロールが行われました。

国土交通省、徳島県、砂防ボランティア、市職員ら約30人が、平成30年7月豪雨時に大きな被害のあった山城町粟山地区の災害復旧箇所と、国土交通省が直轄砂防事業を行っている西祖谷山村一宇地区の2か所をパトロールしました。被災当時から現在へ至る状況などについて、各機関から説明が行われました。



7.23 夏に負けぬ熱戦 四国アイランドリーグ plus

四国アイランドリーグ plus 公式戦が開催され、約150人の来場者が高知ファイティングドッグスとの対戦を応援しました。徳島インディゴソックスは池田高校出身の白川投手が先発。三好市出身の谷口投手も登板しました。最終回で5点を奪うなど追いつきましたが9対11で惜しくも敗れてしまいました。前期の優勝に続き、後期も優勝を目指し頑張っています。応援よろしくお祈りします。



7.20 池田高等学校 日本一を目指して

7月下旬から北海道で開催される、全国高等学校総合体育大会に出場する池田高校本校の女子ハンドボール部、女子山岳部、レスリング部の主将が高井市長を表敬訪問しました。

各部の主将は「練習の成果を発揮したい」と健闘を誓いました。高井市長からは「三好市、徳島を代表して頑張ってください」と激励のあいさつと目録が贈られました。



6.21 伝統音楽で安らぎを 箸蔵寺で雅楽奉納演奏会

四国阿波八供養菩薩霊場の開創記念法要と雅楽奉納演奏会が箸蔵寺で開催されました。

これは、世界最古のオーケストラとも言われる日本の伝統芸能「雅楽」の素晴らしさを体感してほしいと開催されたもので、元宮内庁式部職楽部首席楽長の豊英秋氏も客演されました。

箸蔵寺の佐藤盛仁住職は、「日本に伝わる伝統音楽で癒やしや安らぎを得てほしい」と語り、参拝客らは古式ゆかしい音色に酔いしれました。



7.9 スポーツって楽しいな ボールゲームフェスタ in 三好

トップリーグに所属する選手や指導者によるボールゲームを体験するSOMPOボールゲームフェスタ in 三好が開催され、約150人が参加しました。スピードスケート元日本代表の高木菜那さんがアンバサダーをつとめる中、参加した子どもたちは体験したことがないスポーツにチャレンジするなど、身体を思い切り動かして終始笑顔で楽しんでいました。

